

全国積雪寒冷地帯振興協議会理事会における議事の概要

(1) 日 時 平成 29 年 6 月 9 日 (金) 10:00~11:40

(2) 場 所 都道府県会館 407 号室

(3) 出席者 理事自治体首長 (代理出席を含む)

北海道・山形県・新潟県・長野県・北海道三笠市・
北海道美瑛町・山形県新庄市・新潟県十日町市・
新潟県妙高市・長野県飯山市・長野県栄村・
(監事) 新潟県魚沼市・新潟県津南町

(4) 議 題

ア 平成 28 年度事業報告、決算報告について

イ 平成 29 年度事業計画 (案)、収支予算 (案) について

ウ 平成 30 年度政府予算に対する要望項目について

出席した理事からは、高齢者世帯等の玄関前から道路までの除排雪に係る支援を求める意見や北海道でも雪質が変わってきていることなど活発な議論があり、これも踏まえて住民生活の安全・安心を確保するため、道路除雪費に係る国庫支出金の総額確保及び地域の除排雪体制整備に関する対策の推進等の重点項目をはじめとする要望事項を国に対し行うこととした。(要望活動は 6 月 19 日(月)を予定)。

○道路除雪費にかかる国庫支出金の総額確保等

- ・道路除雪費、除雪機械購入費等に係る国庫支出金総額の確保
- ・除雪補助や豪雪時における臨時特例措置の確実な実施
- ・積雪寒冷地帯の特別な財政需要に配慮した特別交付税の配分 等

○地域の除排雪体制整備等に関する対策の推進と支援の拡充

- ・少雪地域における大雪の際の広域応援体制や費用負担の仕組みづくり
- ・空家等の除排雪を円滑に実施するための財政支援
- ・雪冷熱エネルギーの活用促進に向けた財政支援 等

エ 雪氷に関する専門家の講義

(公財)雪だるま財団の伊藤親臣氏から「利雪最前線 2017 ~雪を味方に、雪を活かす～」と題し、雪の持つ冷熱エネルギー利用の可能性について説明を受けた。